

# 2025年3月期 (第23期) 中間決算説明会

2024年11月6日

株式会社ジーダット



1. 2025年3月期中間決算概要
2. 下期拡販戦略と今後の取り組み
3. 2025年3月期 通期予想

# 2025年3月期中間決算のポイント

売上高 前年同期比：9.4%増

営業利益

前年同期比：1.8%増

経常利益

前年同期比：30.2%減

中間純利益

前年同期比：51.2%減

デバイス設計受託サービス売上が前期に続き大きく増加

HOTSCOPE\*等の拡販効果もあり代理製品が好調

※ フォトマスクデータブラウザ

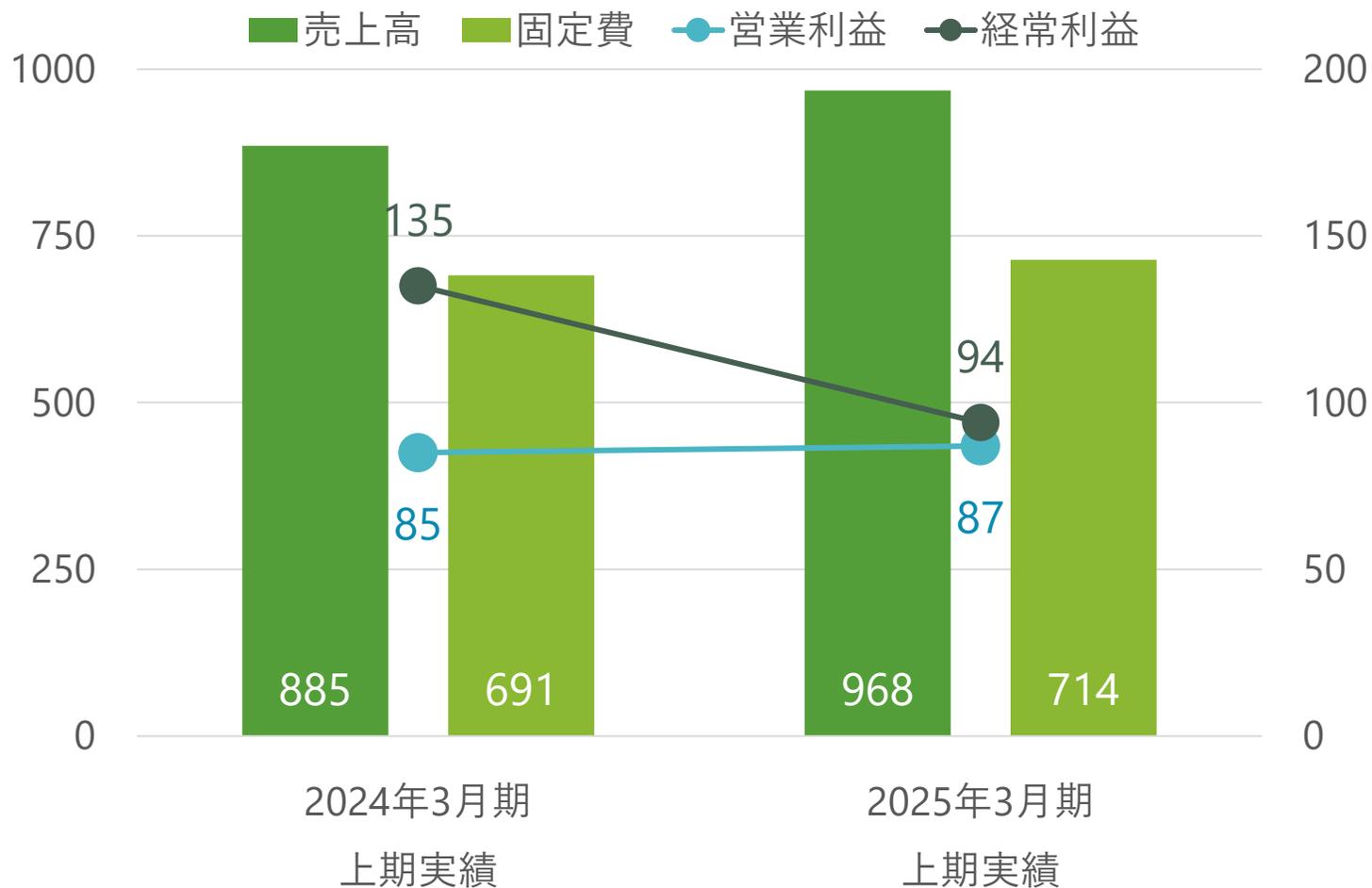
円高進行による為替差損等で純利益は大きく減少

# 上半期実績 — 前年同期比・計画比 —

(単位：百万円)	2024年3月期 上半期実績	2025年3月期上半期			
		期初計画	実績	前年同期比	計画比
売上高	885	1,027	968	+ 9.4%	△ 5.7%
売上総利益 (率)	578 65.3%	603 58.7%	594 61.3%	+ 2.8%	△ 1.6%
販売費及び 一般管理費	492	504	507	+ 2.9%	+ 0.6%
営業利益	85	99	87	+ 1.8%	△ 12.3%
経常利益	135	115	94	△ 30.2%	△ 18.2%
中間純利益	133	74	65	△ 51.2%	△ 12.8%

# 上半期売上高・利益 — 前年同期比 —

(単位：百万円)



・売上高は大幅増加ではあるが固定費も増加しているため営業利益は横ばい

・為替差損等による営業外損益の悪化により経常利益は減少

# 貸借対照表

## — 前期末比 —

	2024年 3月末	2024年 9月末	差異		2024年 3月末	2024年 9月末	差異
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
<b>I 流動資産</b>	4,198	3,998	△ 199	<b>I 流動負債</b>	977	835	△ 141
1 現金及び預金	3,485	3,462	△ 22	1 買掛金	63	46	△ 16
2 受取手形及び売掛金	418	251	△ 167	2 未払法人税等	49	18	△ 30
3 電子記録債権	235	190	△ 44	3 賞与引当金	106	87	△ 19
4 仕掛品	2	1	△ 1	4 前受金	637	594	△ 42
5 原材料	4	3	△ 0	5 その他	121	88	△ 33
6 その他	51	88	37	<b>II 固定負債</b>	3	3	—
				資産除去債務	3	3	—
<b>II 固定資産</b>	317	287	△ 30	<b>負債合計</b>	981	839	△ 141
1 有形固定資産	22	20	△ 2	<b>(純資産の部)</b>			
2 無形固定資産	18	17	△ 0	<b>I 株主資本</b>	3,534	3,446	△ 88
3 投資その他の資産	277	248	△ 28	1 資本金	762	762	—
(1)投資有価証券	138	131	△ 7	2 資本剰余金	893	893	—
(2)繰延税金資産	99	78	△ 20	3 利益剰余金	1,907	1,818	△ 88
(3)その他	39	38	△ 1	4 自己株式	△ 28	△ 28	—
				<b>純資産合計</b>	3,534	3,446	△ 88
<b>資産合計</b>	4,516	4,285	△ 230	<b>負債純資産合計</b>	4,516	4,285	△ 230

# キャッシュフロー計算書

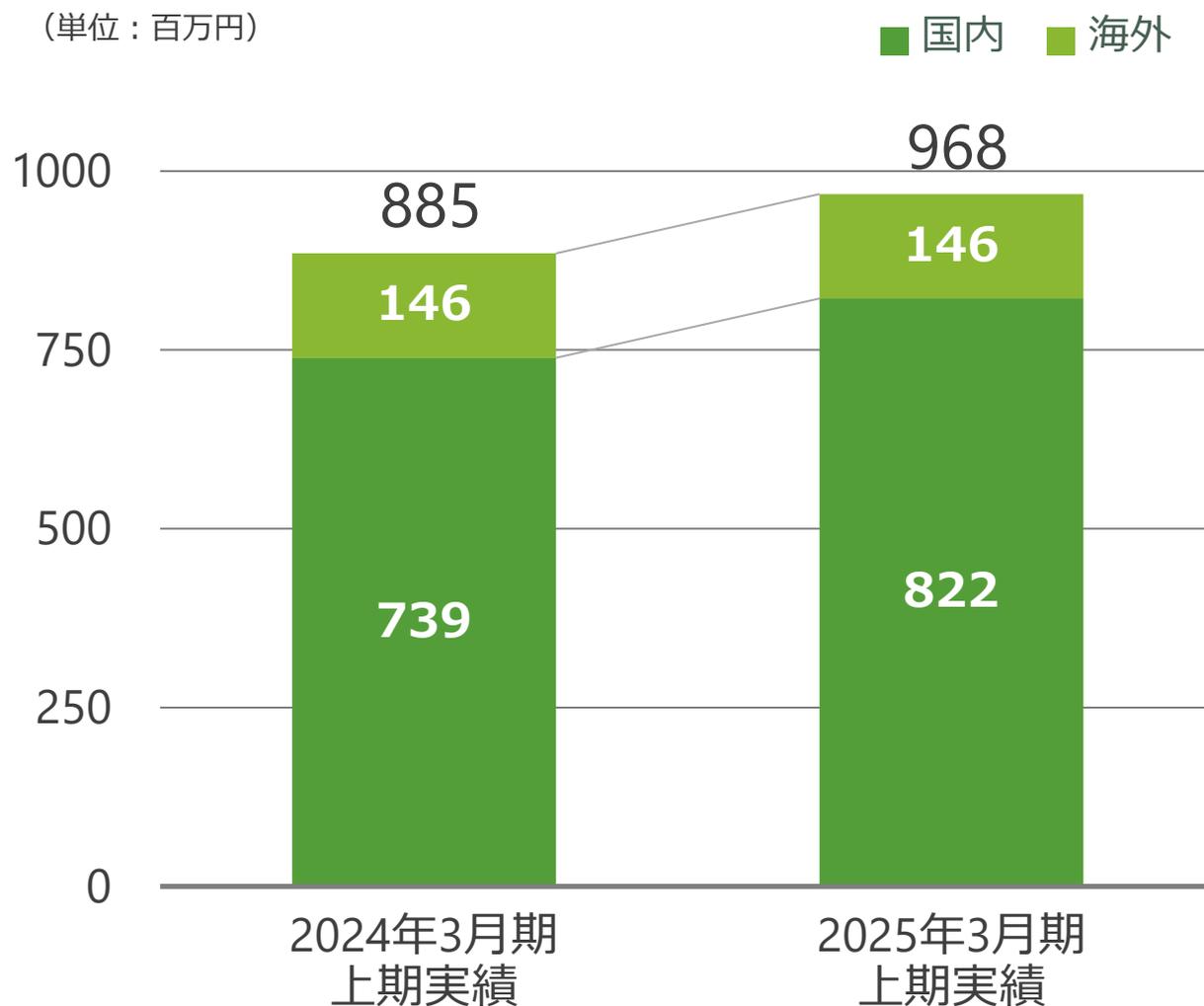
## －前年同期比－

(単位：百万円)

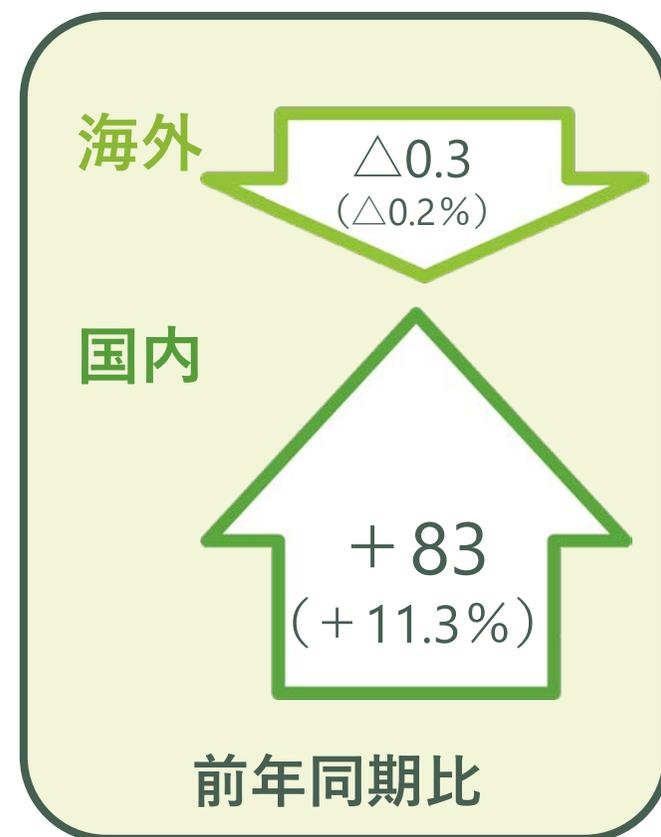
	2023年4月1日 ～ 2023年9月30日	2024年4月1日 ～ 2024年9月30日	差異
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	53	144	△ 304
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3	△ 10	23
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 96	△ 153	△ 21
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△ 0	△ 0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△ 44	△ 20	△ 303
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,710	2,547	185
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,665	2,526	△ 118

# 地域別売上高（国内/海外） — 前年同期比 —

(単位：百万円)

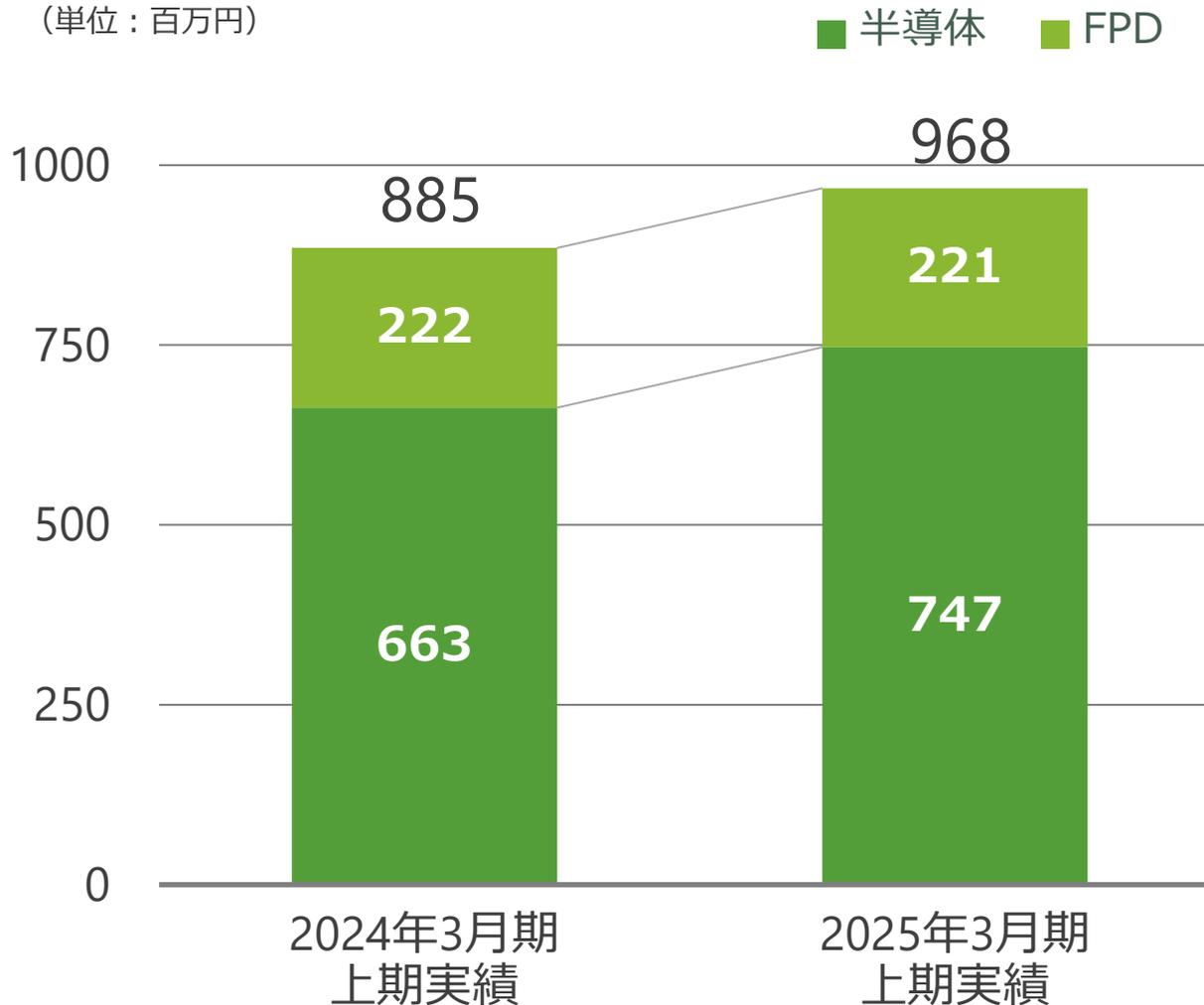


国内はソリューション売上高  
が大幅増加、海外は横ばい

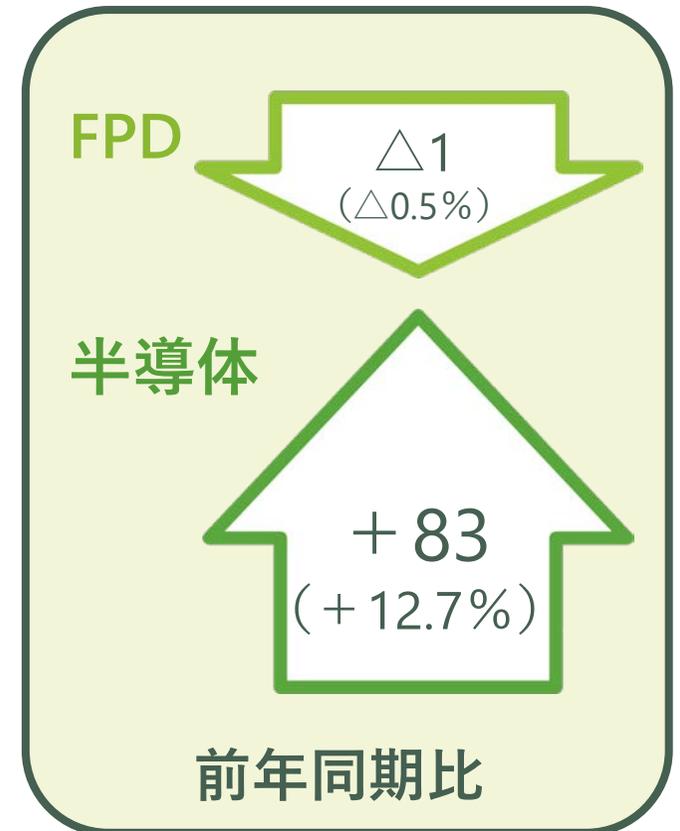


# 市場別売上高（半導体/FPD\*） - 前年同期比 -

(単位：百万円)



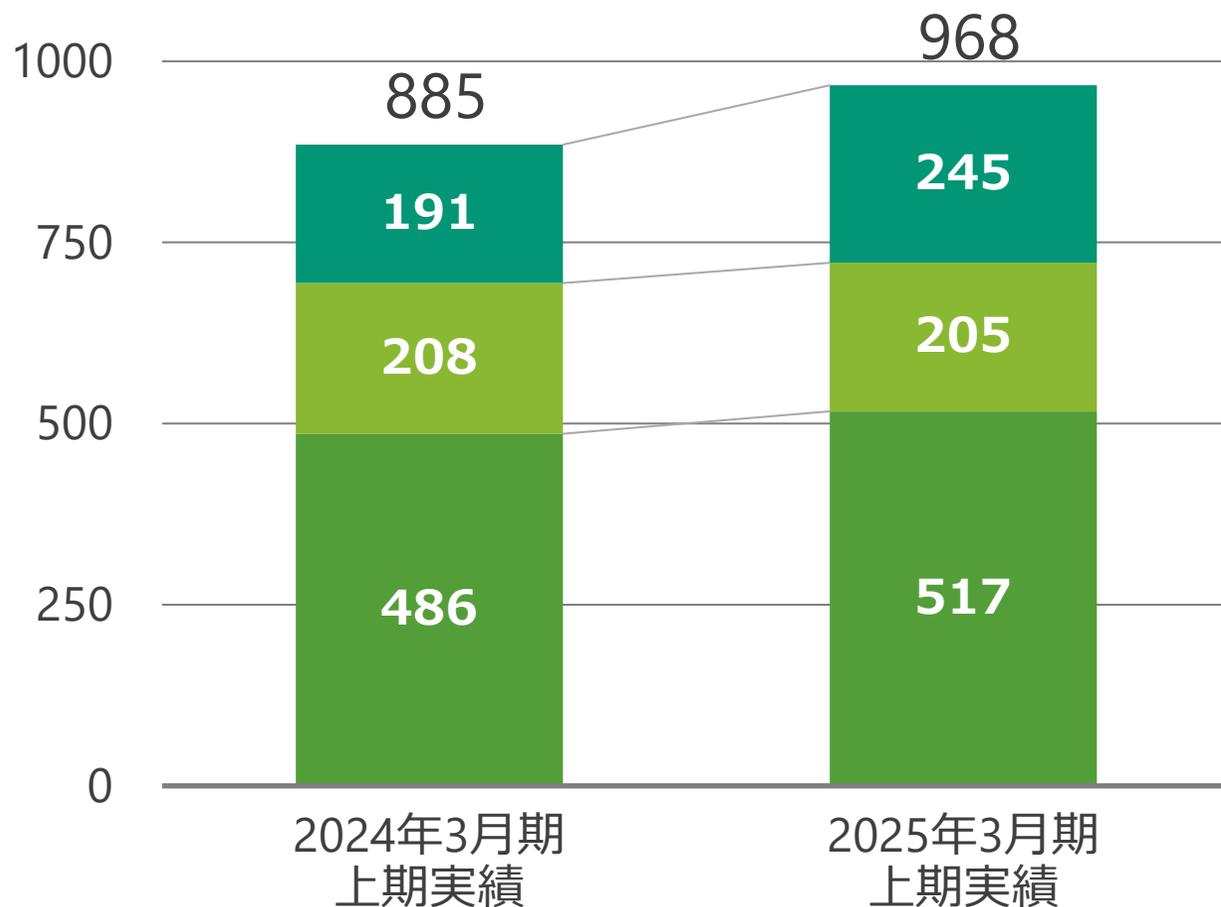
半導体市場向けの売上高  
が大幅増加



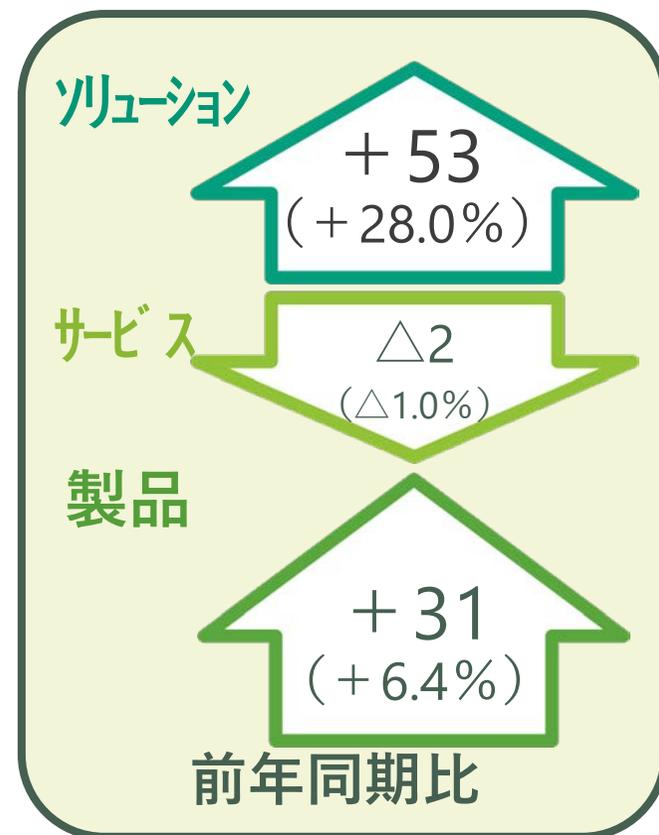
# 事業別売上高（製品/サービス/ソリューション）－前年同期比－

（単位：百万円）

■ 製品 ■ サービス ■ ソリューション



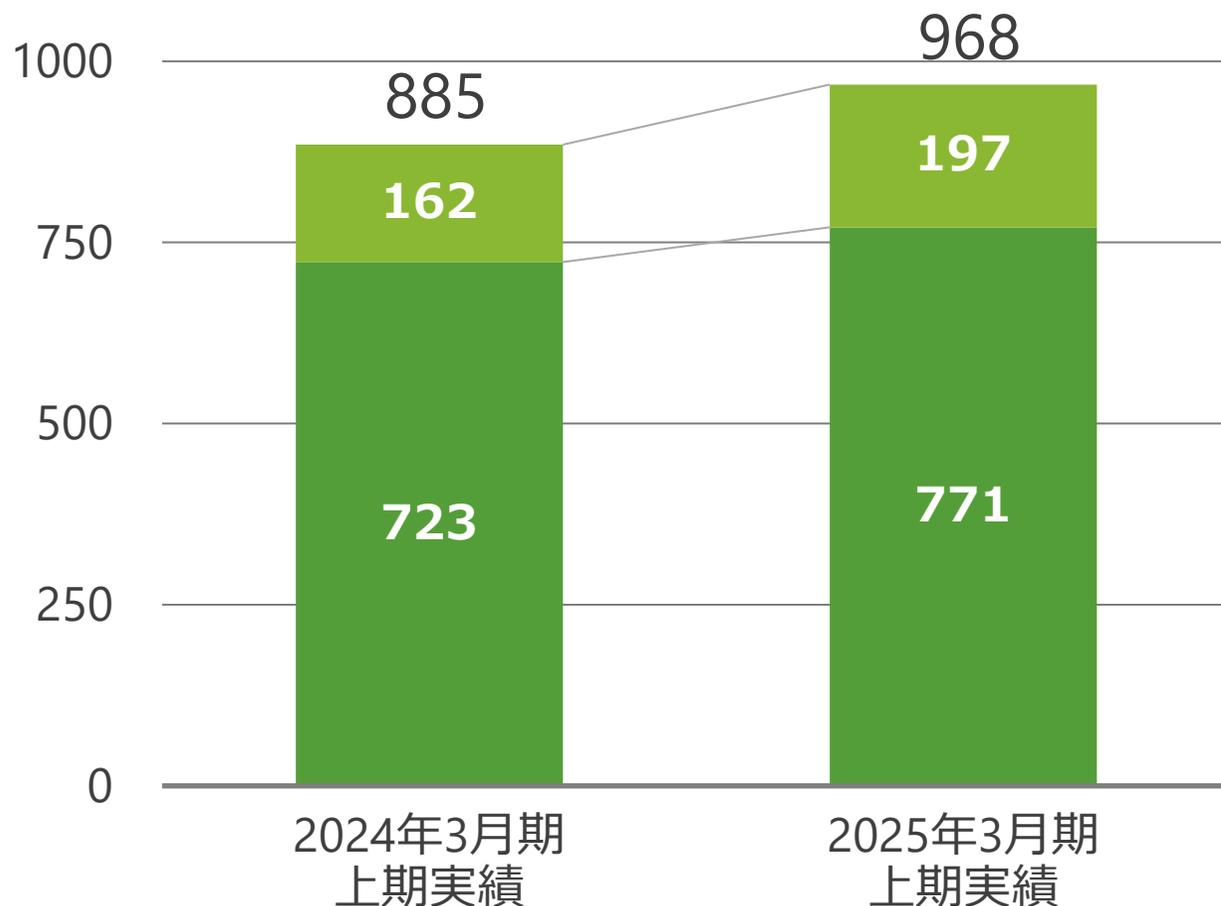
製品・ソリューション売上高  
が大幅増加



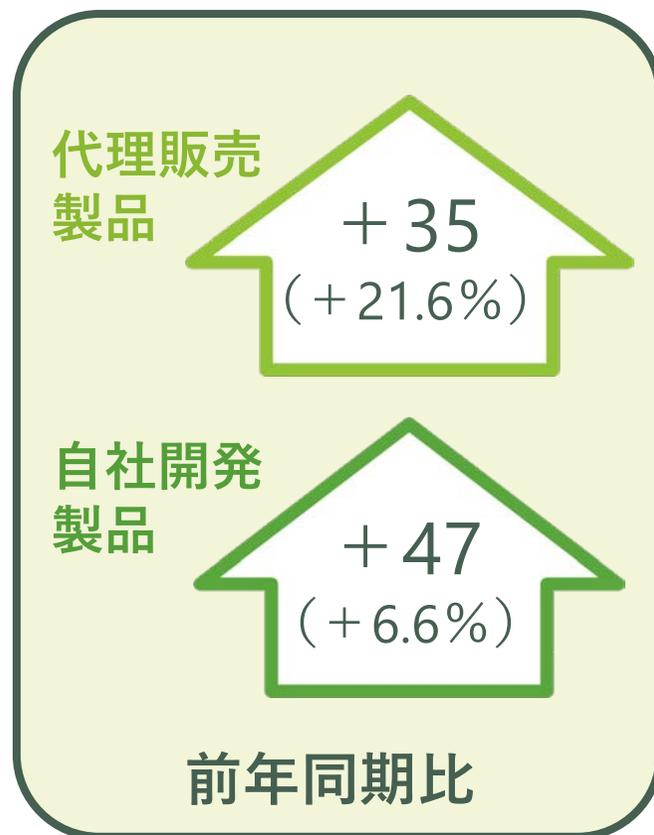
# 製品区分別売上高（自社開発/代理販売）－前年同期比－

(単位：百万円)

■ 自社開発製品 ■ 代理販売製品



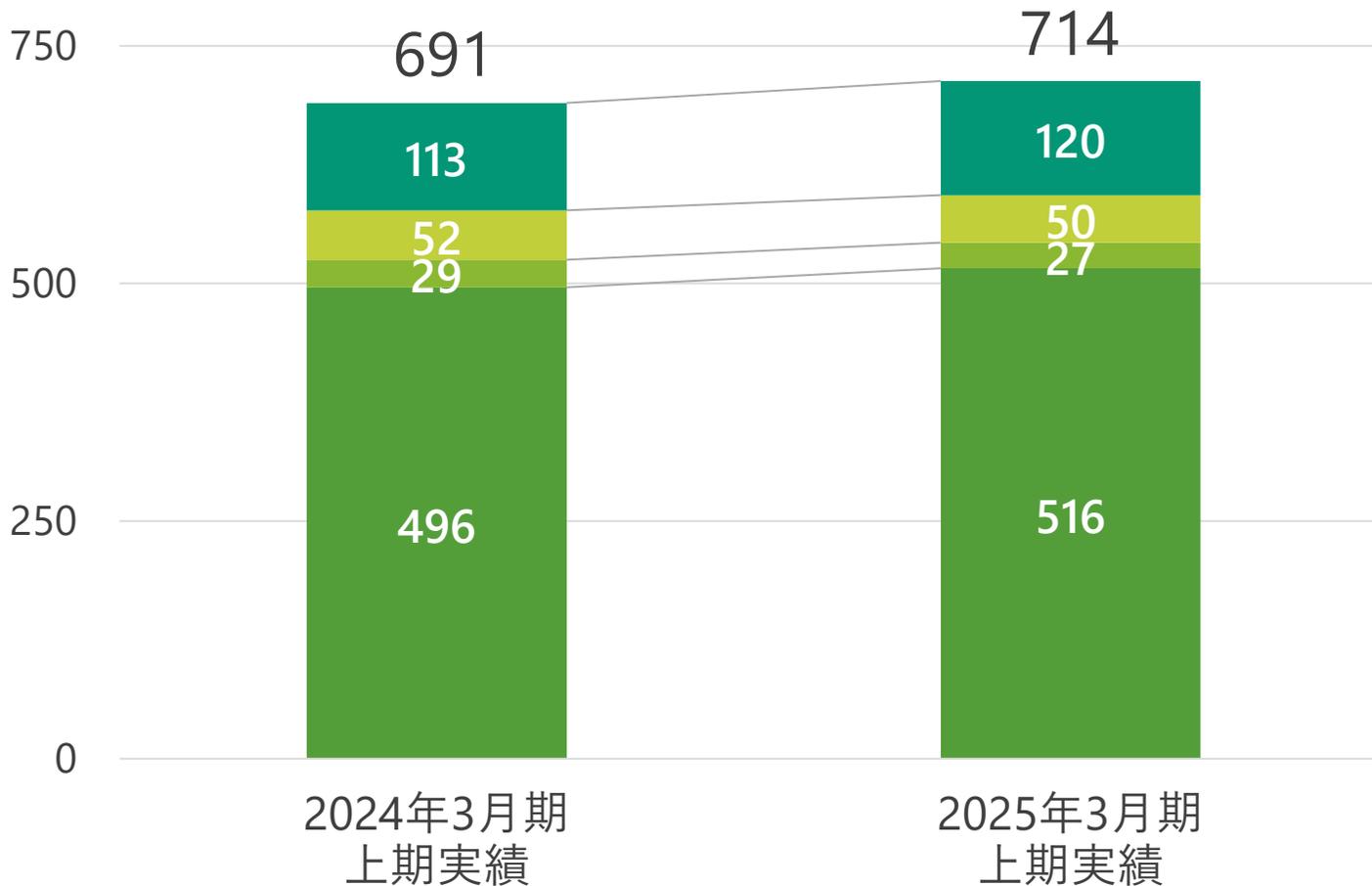
ソリューション、代理製品の  
売上が増加



# 固定費内訳 — 前年同期比 —

(単位：百万円)

■ 人件費 ■ 外注費 ■ 建物関係/減価償却費 ■ その他経費



・主に人件費が増加  
要因として人員の増  
加、賃上げによる給  
与アップによるもの

# 上半期概況

## 半導体

- 前期に続き回復する兆しが見えて来た
  - スマートフォン・パソコン関連のオンデバイス AI 期待はまだ道半ば
  - 在庫調整も進み、緩やかな回復の兆し
  - E V 化の減速感は否めないもののパワー半導体の需要は底堅い
  - よって、設備設計・生産設備への投資は盛ん

## FPD

- 国内大手メーカーが事業撤退
  - 厳しい状況が続くが、投資は継続

# トピックス

- SX-Meister V17.0をリリース
  - DC-C・PowerVolt・SuperCapRXの処理を高速化
  - 機能追加による操作性の向上
- プライベートセミナー：JSS2024を開催
  - 運用事例、ロードマップ、新製品等を情報発信
- TSMCのOIP\* EDA Allianceに加入 \* Open Innovation Platform
  - TSMCの最先端プロセス技術でお客様のイノベーションを加速
- 国内販売代理店契約を新たに締結
  - 仏XYALIS社・POLLEN社の競争力のある製品の販売が可能に

1. 2025年3月期中間決算概要
2. 下期拡販戦略と今後の取り組み
3. 2025年3月期 通期予想

# 下期拡販戦略と今後の取り組み（1）

## ■ 製品開発・販売

- 主力製品の更なる機能強化と販促活動の強化
  - 新規リリース品の販促・情報発信活動を促進
  - 大学・高専・企業との連携を強化
- 製品・サービスの領域を拡大
  - 新規販売代理店契約先（仏XYALIS 社・POLLEN社）の製品販売を加速
- 海外半導体市場向け活動を強化
  - 「プラットフォーム」戦略を継続
  - HOTSCOPEの拡販活動の促進継続

# 下期拡販戦略と今後の取り組み（2）

## ■ ソリューション・ビジネス

### ■ カスタムソフトウェアビジネスの拡張

- デバイス製造装置メーカーとの連携を継続
- 半導体後工程分野への進出

### ■ デバイス設計受託サービスの拡大

- 受託可能な設計量の拡張
- 国内新規顧客の開拓活動を継続

1. 2025年3月期中間決算概要
2. 下期拡販戦略と今後の取り組み
3. 2025年3月期 通期予想

# 2025年3月期 通期のポイント

主力製品等の開発・機能強化活動を継続

新規販売代理店契約先製品の精力的な販売促進活動

デバイス設計受託サービスの生産性の向上

固定費予算の抑制的運用

# 通期予想 — 前年同期比 —

	2024年3月期 実績	2025年3月期予想	
		期初計画	前年同期比
売上高	2,060	2,200	+6.7%
営業利益	302	320	+5.9%
経常利益	374	350	△6.4%
当期純利益	328	240	△27.0%

ご清聴ありがとうございました